

(別添)

公共アプリケーションプロモーションビデオ

企画書作成に当たっての留意事項等

基本テーマ

- ・地域情報プラットフォーム上で実現される公共アプリケーションによって、自治体と地域住民にもたらされるメリットを訴求する。

訴求ポイント

- ・公共アプリケーションの実現によるメリットへの期待感を醸成するような訴求を行うが、絵空事的な将来像ではなく、リアリティを重視した内容とする。
- ・公共アプリケーションのメリットをポジティブに表現する。ネガティブ訴求によって危機感を醸成するような手法は避ける。
- ・主な対象者である自治体首長の関心を惹きつける、インパクトの強い構成および表現を用いる。
- ・APPLICでの公共アプリケーションに関する調査および検討内容の成果を十分に把握し、表現内容に盛り込むこと。ただし、APPLICでの検討のカテゴリである「防災」「医療・健康・福祉」「教育」という分類に準拠した構成は必ずしも要しない。

想定利用シーン

- ・地域情報化等関連のセミナー会場にて、来場者に対して上映
- ・自治体首長等への説明時の資料として視聴
- ・完成後、平成21年度末ごろまでの利用を予定